

雫石の

教育行政 学 校

生涯学習 芸 術

歴史文化 スポーツ

情報が満載！

雫石町教育委員会広報紙

2016.3 No.132

教育じすくいし

全国のトップ選手たちが競い合う

'93世界アルペン開催記念スキー大会開催！

※写真は高橋諒介選手（盛岡中央高校2年・雫石中出身）



〔 CONTENTS 〕

- ★できごと紹介(2月のトピックス)…………… 2
- ★特 集…………… 3
- ★生涯学習・文化芸術・スポーツ情報…4～5
図書館／懸賞クイズ／施設・講座案内等
- ★教育行政・学校のページ……………6～7
定例会リポート／シリーズ「輝」等
- ★対談・編集担当「N」の小部屋…………… 8

平成26年度家読標語コンクール 入選作品 ……学校名・学年は26年度当時のものです

チャレンジだ 難しい本 母と読む

(佐々木 楓華^{ふうか}さん 安庭小6年)



【2月5～7日、23～27日】 いわて国体イベント& '93世界アルペン開催記念スキー大会開催！

5～7日には希望郷いわて国体イベント事業スノーボード競技、23～27日には'93世界アルペン開催を記念した「2016全日本ジュニアスキー選手権アルペン競技スピード系」が雫石スキー場で開催され、全国から集まった選手たちが熱戦を繰り広げました。25日のスーパー大回転競技（中学生の部）では、佐藤詩帆さん（雫石中学校3年）が見事6位入賞を果たしました。

○2016全日本ジュニアスキー選手権アルペン競技スピード系（※敬称略）

（中学生の部・スーパー大回転）

- ・女子（第1戦）【13位】佐藤 詩帆 【46位】佐藤 友香
（第2戦）【6位】佐藤 詩帆
- ・男子（第1戦）【24位】天川 直紀 【101位】村田 憲翔 【105位】中村 涼真
（第2戦）【32位】天川 直紀 【109位】村田 憲翔

（高校生の部・スーパー大回転）

- ・男子（第1戦）【38位】高橋 諒介（第2戦）【38位】高橋 諒介



希望郷いわて国体イベント事業スノーボード競技

【2月10日】

写真で振り返る生涯学習事業 ～中央公民館 イケてるおやじ&マダム学園修了！～

今年度は、男女合わせて56人の受講生で大いに盛り上がったイケてるおやじ&マダム学園。月に一度集まって「手工芸」「国道清掃」「経済学」「防災学習」など様々な分野を学び、そして体験をしました。2月10日に卒業式を行い、卒業パーティではグループに分かれて作った手料理を囲みながら1年間の思い出話に花を咲かせました。町で「イケてるおやじ」や「イケてるマダム」を見かけたら、それは、卒業生かもしれません。



6月11日 スイーツ作り



イケてるおやじ&マダム学園 卒業式



9月10日 国道清掃頑張りました



8月20日 パステルシャインアートに挑戦



10月15日 防災学習会

**【2月18日】 環境美化教育優良校等表彰（主催：食品容器環境美化協会）
御明神小学校が優良校に！**

この表彰は、「公共の美化」や「空き缶等のリサイクル」を実践している小・中学校などを表彰するもので、全国の最優秀校4校、優秀校6校に次ぐ、優良校30校に御明神小学校が選出され、2月15日に同校にて授与式が行われました。20年以上にわたりアルミ缶を回収し、その収益金で今年度までに町内の施設に車いすを25台寄贈していることや、地域にある春木場駅や竜川の清掃にも意欲的に取り組んでいることが評価されたものです。

18日には、環境委員長千葉那さん（御明神小6年）と同副委員長の横欠海飛さん（同6年）が教育長を訪問し、受賞を報告しました。



環境委員長千葉さん（中央）と副委員長の横欠さん（左から2番目）

その他、こんなことがありました…

【7日】末盛千枝子さん講演会「震災から5年のいま考える絵本のこと」開催！町内外からの参加者に「本の魅力」を伝えてくれました。【28日】雫石町女性のつどい2016開催！



スローガン テレビ消し、家族一緒に読書や勉強!

今年度の教育振興運動は、上記スローガンを設定し、5つの推進目標にもとづいて推進してきました。皆様のご協力を得て、力強い運動を展開できたことに感謝します。今年度のまとめとして1年間の取り組みを紹介します。

5つの推進目標 への取り組み

	取り組み内容	取り組みの成果と課題
1	5者による推進委員会の開催	10小学校実践区で開催。子ども・親・学校・地域・行政の5者で、町の共通課題や実践区の独自課題などについて共通の意識作りができました。
2	教育振興運動リーダーの養成	管内教育振興運動推進研修会（6月26日 渋民公民館）に各実践区から18人参加しました。県の運動推進の方針説明や玉川大学大学院准教授・近藤昭一氏の講演「情報メディアとの上手なつきあい方～学校・家庭・地域の役割～」に学びました。
3	町の共通課題への取り組み ①テレビ・ゲーム時間の削減  下長山小実践区製作	「テレビ視聴+ゲーム時間は1日2時間以内」を目指して取り組み、小・中・高校生一斉に「 ノーゲームデー 」を2回（6月と11月）実施しました。達成率は、(小) 92%、(中) 89%、(高) 63%、町全体では87%でした。実践区によっては、学期ごとや週に1回「ノーゲームデー」を実施したり、「ノーゲーム・ノーテレビデー」の旗を製作し活用したり、早寝・早起き、睡眠・学習時間の確保など、生活リズムの確立を目指して取り組んだり、いろいろな工夫が見られました。調査結果(※)から、成果として、ゲーム時間は1時間未満の児童生徒が増え、3時間以上が減ったこと、課題として、テレビ視聴は2時間未満の児童生徒が減り、3時間以上が増えていることがあげられます。
	②読書大好き雫石っ子  スペシャルおはなし会	各実践区で工夫した取り組みや図書館等環境整備が積極的に行われ、読書冊数も増えました。「 第9回雫石町親子読書のつどい 」の参加者は200人近くになり、大変盛況でした。調査結果(※)から、「家庭で10分以上読書」する児童生徒は、(小5) 79%、(小6) 69%、(中2) 54% (中3) 51%で、いずれも前年度より増え、「全くしない」という児童生徒が減るという成果が見られ、家庭での読書が進んでいることがうかがわれました。 【※調査結果は、全国学力・学習状況調査(小6・中3)、県学習定着度状況調査(小5・中2)より】
4	各実践区における「子育て講演会」の開催	実践区ごとの課題に合わせて演題や講師を決めて開催されました。メディアに関するもの(「テレビ・ゲームが脳に与える影響」等)、子育てそのものに関するもの、郷土の歴史に関するものなどがあり、どの講演会も好評でした。また、保護者の参加が大幅に増加しました。(12実践区合せての参加者が491人。前年度より約330人増。)一方、昼の開催が多かったためか、地域からの参加者は減少しました。
5	「実践交流会」の開催 ①2実践区からの実践報告(西根小学校実践区・橋場小学校実践区) ②講演会  小澤治夫氏による講演	12月5日午前中に開催しました。西根小学校実践区からは、陸前高田市での奉仕活動を通して学んだ復興教育、橋場小学校実践区からは、地区の防災マップづくりを通して地域とかわり、心豊かに生きる防災教育などの取り組みについて伝えられました。また、東海大学スポーツ医科学研究所教授・小澤治夫氏による講演会では、生活習慣が、学力向上・体力向上・気力の充実に深く関わっているということを、豊富な実践に基づきユーモラスにお話しいただき、大変好評でした。

次年度も、5つの推進目標にもとづき、新しい試みも入れながら、今年度の成果や課題を生かした取り組みをさらに推進していきます。

【教育振興運動に関する問い合わせ】 社会教育課 (692-6413)

今月の一冊・イベント情報 ー 雫石町立図書館 ー

【HPアドレス】 <http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/docs/2015112300014/> 【電話】 019-692-5959

読書の壺 今月のこの一冊

『大村の民話』

大村地区福祉活動推進協議会/編

題名だけ見ると、民話がか
と思いきや、読んでみると実
は、大村地区の歴史・地名の由
来・神社の縁起・習慣・偉人・
民話・方言に至るまでを網羅し
た大村地区の総合百科事典とも
いべき内容です。地区の方が
叡智を結集し、編集した地域愛
の結晶ともいえる素敵な一冊で
す。

ぜひ図書館にて、ご覧ください。



聞いて楽しいおはなし会

幼児・小学生対象 しずくいしおはなし会

日 3月26日(土) 10:00~10:30 場 町立図書館
「ちいさなおうち」ロシア民話
「ちびのこひつじ」インドの昔話
「なっちゃんのおきょうさぎ」こいで やすこ/作

乳幼児対象 たんぼぼおはなし会

日 3月17日(木) 10:30~11:30

場 中央公民館

- ・えほん「できるかな?」「ちびはち」
- ・紙芝居「ちびくろさんぼ」
- ・パネルシアター「むぐむぐもごもご」
- ・工作「すてきなバッグをつくろう」 ほか

乳幼児対象 つどいの広場「たんぼぼおはなし会」

日 4月4日(月) 10:30~11:00 場 健康センター

※ 4月から第1月曜日に変わりました。

お知らせ (図書館の利用について)

【開館時間】 9:00~17:00

(水・金曜日は18:00まで)

【3月・4月の図書館休館日】

3月7~18、22、28日

4月4、11、18、25日



蔵書点検作業のため、3月18日まで休館します。

- ・返却は図書館玄関前のブックポストをご利用ください。
- ・ネットでのご予約は可能です。
(事前に窓口で登録が必要です。)

1年間ありがとうございました!

クイズとアンケートに答えて、雫石の美味しいものを当てよう!

協賛懸賞クイズ・知ってる?資料館「今月の一品」

《2月号協賛懸賞クイズの正解・当選者発表!》

正解:(ウ) 木杓子 当選者:雫のおやじさん(町内)/細川 仁さん(町内)

平成27年度の新企画として実施しました本コーナーに、年間を通じ、多数のご応募ありがとうございました。また、懸賞品のご協賛をいただきました町内の飲食店の皆様、本当にありがとうございました。合計10回のクイズで、たくさんの感想をいただきました。ここで、その一部を紹介いたします。

「7ページのしずくいしギャラリーの部分が面白いです。少人数規模の学校での取り組みを知ることができ勉強になりました。」(4月)

「子供の傘の絵が、すごくいいなと想いました。子供がいない私達もこういう作品を目にする機会を頂いてありがたいです。」(5月)

「表紙の男子生徒さん立派。とっても素晴らしい。カテ飯のこと、私の若い頃、農家の方々も食べるのに必死の時代でしたよ。アイデアに富んでいます。読みやすくてとってもうれしいです。」(9月)

「芸能祭の写ってる表紙が素晴らしく良かったです。毎号、楽しく見えています。」(11月)

「Nの小部屋がおもしろかったです。クイズが勉強になりました。感謝します。」(1月)

また、今後取り上げてほしいテーマについても、たくさんのリクエストをいただきました。来年度は、そのうちのいくつかを「リクエスト特集」として取り上げていくことも計画しています。どうぞご期待ください!

【問い合わせ】 社会教育課 (TEL: 692-6413 / e-mail: shakyou@town.shizukuishi.iwate.jp)

講座・教室 参加者募集

～締切迫る！第32回岩手山3くファミリーマラソン～

開催日 5月15日(日)
会場 町営体育館・陸上競技場
締切 (インターネット) 4月1日(金)
 (郵便振替) 3月24日(木) 当日消印有効



郵便振替の場合、大会パンフレット発送センター(03-3714-7924・土日祝日除く10時～17時)までお電話していただき、必ず返信用封筒を入れて書類をお取り寄せください。詳しくは、大会公式ホームページをご覧ください。(http://www.iwatesanroku-marathon.jp/)



栗石町民筋力アップ&体力向上教室

日時
【1期】 4月5日～6月14日(毎週火曜〔5月3日は除く〕・全10回)10:00～11:30
【2期：午前の部】 4月7日～6月16日(毎週木曜〔5月5日は除く〕・全10回)10:00～11:30
【2期：夜間の部】 4月7日～6月16日(毎週木曜〔5月5日は除く〕・全10回)19:00～20:30
場所 町営体育館
内容 マシントレーニング・バランスボールなど体力や年齢に応じたプログラムの作成・実践
講師 (一財)栗石町体育協会スタッフ
対象・定員 町内在住の方・それぞれ先着10人
費用 2,700円(体育館使用料・保険料含む)
申込 3月18日(金)8:30～25日(金)までに町営体育館へ(692-5030)



公益財団法人スポーツ安全協会

～平成28年度スポーツ安全保険加入申込受付中～

対象 4人以上で構成する社会教育関係(スポーツ・文化・ボランティア等)のアマチュア団体
補償内容 団体の活動中及び往復中に起きた傷害、賠償責任、突然死の場合の葬祭に係る費用
補償期間 平成28年4月1日午前0時～平成29年3月31日の正午まで(※4月1日以降の申込みは、申込みをした翌日の午前0時～平成29年3月31日の正午まで。)
年間掛金 活動内容・種目及び構成年齢により異なります。詳しくは、町営体育館内の体育協会事務局(019-692-5030)へお問合せください。
申込 町営体育館で申込用紙を随時配布しています。

滴石史談会主催・3月歴史講座

テーマ『あたらしい糸に』
 一祭礼から見る東北の現在

写真とトークを
お楽しみください。

〈講師〉写真家 奥山 淳志さん(町内長山在住)

日本でいま最も輝いている写真家のひとり奥山さんが東北各地の祭礼の写真を上映しながら、多くの祭礼が遠い時代から信じられてきた物語性を失い形骸化しつつある中、その土地に生き続けていくために人々が新たな祭礼の世界観を仲間と共に見出し、伝承の〔あたらしい糸〕を紡ぐかのように祈り続ける姿をとらえ、彼らと地域への思いを語ります。

日時 3月27日(日) 14:00～15:30
場所 中央公民館・大会議室
対象 町民どなたでも
聴講料 200円
その他 事前申込不要。当日会場にお越しください。

【講師略歴】1972年、大阪生まれ。京都外国語大学卒業。東京で出版社に勤務した後、1998年宮沢賢治の童話や詩の舞台にあこがれ栗石町に移住し写真家として活動を開始。以後東北の風土や文化を発表するほか、近年は「人」をテーマにした作品の発表を行っている。2015年第40回伊奈信男賞受賞作品展を東京新宿と大阪で開催した。著作「手のひらの仕事」、「いわて旅街道」(岩手日報社刊)「しずくいしの小さな伝記」ほか多数。

栗石町ジュニア・アスレティック教室

日時
【1期】 4月5日～6月14日(毎週火曜〔5月3日は除く〕・全10回)16:30～18:00
【2期】 4月7日～6月16日(毎週木曜〔5月5日は除く〕・全10回)16:30～18:00
場所 町営体育館・運動公園内施設
内容 バランスボール・マット運動等いろいろなスポーツ体験(陸上・サッカー・バドミントン・ティーボール・バスケットボールなど)
講師 (一財)栗石町体育協会スタッフ
対象・定員 町内在住の小学生・それぞれ先着10人
費用 1,700円(体育館使用料・保険料含む)
申込 3月18日(金)8:30～25日(金)までに町営体育館へ(692-5030)

オカリナコンサート

資料館にある昔懐かしい曲り屋で、オカリナの心温まる素敵な音色を楽しみましょう。お友だちやご家族と一緒に、ぜひお越しください!



日時 3月28日(月) 15:00～16:00
場所 栗石町歴史民俗資料館・曲り屋
費用 無料
その他 事前申込不要。当日会場にお越しください。

教育委員会定例会リポート（1・2月）

— その1 議案編（2月定例会）以下の案件が可決されております。 —

1. 学校職員の人事異動の内申に関し議決を求めることについて
2. 平成28年度雫石町教育施策の方針と重点について
3. 教育委員会の事務事業に関する点検・評価に関し議決を求めることについて
4. 雫石町教育委員会表彰者の決定に関し議決を求めることについて

— その2 質疑応答編（1月） —

1月の定例会では、小学校統合に係る統合準備委員会の進捗状況、県内市町村における教育研究所の設置状況、各種講座等への参加者の傾向、町民劇場の開催日程などについて話し合われました。

教育委員会議は、非公開事案以外は傍聴できます。【問い合わせ】学校教育課（692-6412）

報告

雫石中学校国際交流海外派遣事業に参加して

雫石中学校2学年教諭 尾藤文則



2年生10人、引率教員1人、添乗員1人、また町国際交流協会より1人の計13人でアメリカ合衆国バーモント州ランドルフを訪問してきました。

今回参加して感じたことは、ランドルフならびに日本側の国際交流事業担当の先生方による綿密な計画により、内容の充実した研修がスムーズに行われたということと、生徒を含めたランドルフの方々の心のこもったおもてなしです。研修内容については、生徒が語学やアメリカ（ランドルフ）についての文化を楽しく学ぶことが出来るように配慮がなされていましたし、生徒相互の交流が緊密に図られていたように感じます。

ホームステイ先の家族の方々には、雫石の生徒を本当の家族のように思っているのが伝わってきました。お別れの時は生徒たちばかりでなく、ホームステイ先のお父さん、お母さんも涙を流して別れを惜しんでくれていました。おかげさまで、生徒たちの中からはずっとランドルフにいたいという声も聞こえてきました。

生徒たちも頑張りました。最初は、英会話や家を遠く離れての異国の地での生活に不安でいっぱいだった生徒たちも、日に日に自信にあふれていきました。日本で練習していったプレゼンテーションや料理も、頑張ってやり遂げました。10日間での成長ぶりは目を見張るものがありました。

このような素晴らしい事業を長期間にわたって継続している雫石町とランドルフの関係者の皆様のご尽力には頭が下がるばかりです。そして、この交流事業を今後も続けていって欲しいと心から思います。

報告

全国中学校スキー大会・クロスカントリー競技選抜リレーで雫石っ子が大活躍！（敬称略）

（アルペン競技）北海道富良野市富良野スキー場 2月2日（火）～6日（土）

- ・女子回転 【108位】 佐藤 友香
- ・男子大回転 【32位】 土樋 迅 【68位】 横欠 秀斗

（クロスカントリー競技）北海道名寄市なよろ健康の森クロスカントリーコース 2月2日（火）～5日（金）

- ・男子5km クラシカル 【37位】 村田 涼輔 【41位】 小坂 辰明
- ・女子3km クラシカル 【34位】 高橋 杏美 【43位】 小田 綺花 【47位】 上川原 遥
- 【70位】 藤本妃香里
- ・男子5km フリー 【59位】 村田 涼輔 【70位】 小坂 辰明
- ・女子3km フリー 【42位】 小田 綺花 【48位】 上川原 遥
- ・男子選抜リレー 【6位】 岩手県 [1走 小坂 辰明、2走 村田 涼輔]
- ・女子選抜リレー 【6位】 岩手県 [1走 高橋 杏美、4走 小田 綺花]



お知らせ

高校、大学、専門学校などへの入学・在学費用対象「国の教育ローン」

入学金、授業料、パソコン購入、敷金、家賃など入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な制度です。

【融資額】 生徒・学生1人あたり350万円以内

【利率】 年2.05% ※2月10日現在（母子・父子家庭、世帯年収200万円以内の方の利率は1.65%）

【返済期間】 15年以内（交通遺児家庭、母子・父子家庭、世帯年収200万円以内の方は18年以内）

【返済方法】 毎月一定の元利均等返済（ボーナス月の増額返済も可能）

【問い合わせ】 教育ローンコールセンター（①0570-008656※ナビダイヤル／②03-5321-8656）

シリーズ「輝」 地域の支えで充実した体験活動を実践

No.129

第50回校内スキー大会を開催

1月31日(日)、第50回大村小学校スキー大会をケツパレランドで開催しました。

当日は、競技コースの設定、児童や用具の運搬、競技役員などを保護者やスポ少関係の方々が率先して行うていただきました。

午前がアルペン個人競技2種目、午後はクロカン個人競技1種目(600m・2km)とリレーの2種目に挑戦しました。リレーには、保護者、職員チームに地域の精鋭も混ぜて強化して参加しましたが、子どもたちのスマートな滑りには及びませんでした。

子どもたちの真剣な滑りや初心者職員の滑りへ地域の方から惜しみない拍手や熱い声援が送られ大会を盛り上げていただきました。



大村小学校 校長 千葉 愛子



学校農園給食応援隊

地域の方々から堆肥や耕作の協力、育て方等のアドバイスをいただき15種類程の野菜を栽培し、給食の食材等として口にしました。

子ども達は、暑い中での苗の植え付けや雑草取り、水やりなど、少人数の中で当番を決めお世話を続けました。

20個程にも実ったスイカやメロンを筆頭に、ミニトマト、キャベツ、枝豆、大根、人参、ピーマン、ほうれん草、春菊、ブロッコリー等を口に、植物を育てる苦労と喜びを体験しています。

子どもたちの力作を紹介します

しずくいしギャラリー

—本人(○)と先生(◆)からのコメント—



6年 高橋 未来音
「いか」

○この作品は家庭科の時間に作りしました。足をぬい合わせることやあたまの部分をつくることが難しかったです。でも上手に出来てうれしかったです。

◆家庭科の学習時間に裁縫をしたことを生かして、卒業記念になるものを…という願いを込めて作っていました。これを機にスノーマンを作り、お母さんへクリスマスプレゼントとして、手渡していました。



6年 宮林 沙羅
「クリスマスツリー」

○私の作品は、冬休みの工作で作りました。一番難しかった所は、マニキュアをぬる時です。楽に見えるけどにおいがすごくてその時が一番つらかったです。けっこう自分でも上手にできたと思います。

◆マリンキャンプで使ったグルーガンスティックを、冬休みの作品に生かせないかと考えたようです。そこで、クリスマスツリーを作り、色づけにお母さんのマニキュアを使うことを考えつきました。アイデアあふれる作品になりました。



6年 村田 美月
「白いキリン」

○この作品は家庭科の時に作りしました。作る時に大変だったことは体をぬうことです。特に首と首と頭をつなぐ部分です。こまかくぬうのがとても大変でした。でも、できればがよかったです。

◆この作品は、家庭科の学習で作ったものです。動物が大好きなので何を作るか迷っていましたが、キリンを作ることに決めました。足の長いキリンは4本足で立たせるのが難しかったのですが、綿のつめ方を工夫して完成させていました。

聞いてきました! シリーズ対談・編集担当「N」の小屋
 (第12回) 東北中学校スキー大会で優勝した雫石中学校3年 佐藤 詩帆さん



中学3年の集大成の年、県大会回転優勝、大回転2位という好成績を収め、東北大会では大回転で見事優勝、回転でも6位入賞を果たした佐藤さんにお話を伺いました。

(N) いつスキーを始めましたか? そのきっかけは?

(佐藤詩帆さん: 以下(佐)) スキーを始めたのは、小学1年生からです。学校の張り紙に雫石スポーツ少年団のポスターが貼ってあって、それを親に持っていったら、「やってみるか?」と言ってくれて始めたのがきっかけです。



(N) ご両親はスキーをされていたんですか?

(佐) 全くやっていないです。

(N) だけど興味があったんですね。その前にスキー場には行ったことがありましたか?

(佐) いいえ、そのとき初めて行きました。

(N) 初めてだったんですね! 行ったことがなかったのに、スキーをしてみたいなとポスターを見て思ったんですね。

(佐) はい、少し。

(N) スキーをしていて良かったことや楽しいことは何ですか?

(佐) 良かったことは、東北大会で優勝できたことです。あと、楽しかったことは、滑っていることはもちろん楽しいんですけど、コーチにいろいろ教えてもらって、それを自分で課題として取り組んでできたときがとても楽しいです。

(N) 反対に辛いこととか大変なことはありますか?

(佐) やっぱり冬なので寒いです。手が冷たい時とかは大変です。辛いことは、キビキビ行動しないときがたまにあって、それでコーチに怒られた時とかです。

(N) 今までで一番嬉しかったことは、やっぱり…?

(佐) 東北大会優勝です。中学1・2年生のときは全然成績が出ていなくて、転んだりしていたときが多かったので、今年が一番成績が出ています。

(N) それは何かが変わったからですか?

(佐) 今年度はアメリカ遠征に行ってきて、みんなより早い段階から滑ることができたからだと思います。あと、雫石にはない急斜面とかもあって、すごく練習になったと思います。

(N) どれぐらい長さの合宿でしたか?

(佐) 3週間くらいです。11月に行ってきました。

(N) 成績を見ると、回転競技のほうがいつもはいいですか?

(佐) いつもはいいですが、東北大会はなぜか(大回転競技で優勝しました)。

(N) なぜかなんですね(笑) 自分の中では得意・不得意とは思っているんですか?

(佐) はい。スピードが出るのが苦

手で。去年思いっきり転んだんですよ、世界アルペン記念大会のスピード系競技のスーパー大回転で。ちょっと恐怖が…。

(N) でも、その大会で今年は6位入賞していましたよね?

(佐) はい。今年はジャンプがなかったの。

(N) 今年の大会はもう一段落したんですか?

(佐) まだ、ジュニアオリンピックがあります。

(N) そうなんですね。では、まだ年度の途中なので難しいかもしれませんが、今後の目標は何ですか?

(佐) 中学校では、県のポイントレースで上位の選手だけが出場できるジュニアオリンピックに今回初めて出場できるので、20位ぐらいには入りたいです。

(N) それはいつですか?

(佐) 3月27~29日に岐阜県で開催されます。

(N) 3月末なのですね。高校のほうは何か考えていますか?

(佐) インターハイ出場目指して頑張ります。

(N) いままでいろんな人に教えてもらったと思うんですけど、その中で印象に残っていることとか、アドバイスをもらって、自分の中で心がけていることは何ですか?

(佐) 回転競技は、いつも体が内側に倒れていて、それで転んでしまうことが多かったの、コーチに「内側の手を前に出してあたっていけば少しは良くなるんじゃないか。」と言われたことがあって、それを試してみたらバランスがとれてきてすごく滑りやすくなって、成績も少し良くなりました。



(N) 行動面・精神面とかで何かありますか?

(佐) いつも本番になると緊張して身体が動かなくなるんですけど、このあいだコーチに「鼻から息を吸って口からゆっくり吐いてみる。」って言われて、3回やったら落ち着いたので、緊張した時はやっていこうかなと思います。

(N) 雫石町のみなさんに伝えたいこととかありますか?

(佐) 雫石町はスキーに関してはすごく協力的にしてくれているので、あまりスポーツに興味がない人でもたまには新聞を読んで、活躍を見てほしいです。

(N) ちなみに将来の夢とかは考えているんですか?

(佐) プロってあんまり考えたことがないんですけど、スキーは結構好きなので、続けてはいきたいと思っています。

(N) ありがとうございます。

あとがき

リニューアルした今年度の教育広報もおかげさまで年間継続発行することができました。4ページには、みなさんにいただいた感想を一部掲載しています。好意的な感想も多くいただき、特にも新コーナーへのお声が大変励みになりました。来年度はリクエスト企画も実施予定! 今後ご意見・ご感想をお待ちしています。(N)

小学校卒業以来、スキー場にはほとんど行っていませんでしたが、雫石に戻ってきたのをきっかけに、以前から興味のあったスノーボードに挑戦中! スキーとはまた違う感覚で、転んでばかりですが楽しみながら上達を目指したいと思っています。スキーは小学生以来やっていないという方…久しぶりに滑るのも楽しいですよ!(KA)

雫石町教育委員会広報紙「教育しずくいし」2016(平成28)年3月号(3月10日発行)

編集・発行 雫石町教育委員会 〒020-0595 岩手県岩手郡雫石町千刈田5番地1 担当: 社会教育課
 TEL 019-692-6413(直通) E-mail: shakyou@town.shizukuishi.iwate.jp

雫石町役場ホームページアドレス: <http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/>から 暮らしと行政 → 教育委員会 をクリック!